

適応疾患:子宮頸癌

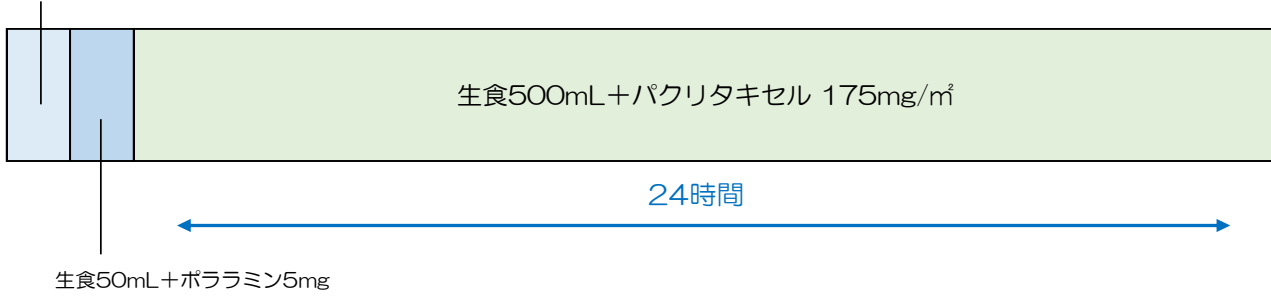
1クール：21日

総コース：6コース

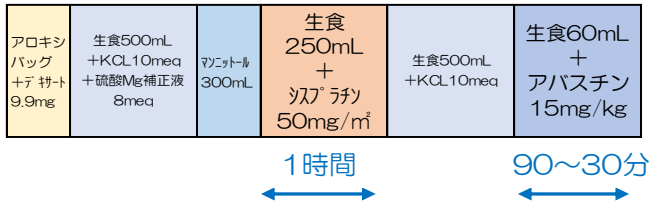
薬品名	投与量	投与方法	1日目	—	—	—	—	21日目
パクリタキセル	135mg/m <sup>2</sup>	点滴(24時間)	●					
シスプラチン	50mg/m <sup>2</sup>	点滴(1時間)	●					
アバスチン	15mg/kg	点滴(90分~30分)	●					

1日目

生食100mL+デキサメタゾン19.8mg+ファモチジン20mg



8日目



発現する可能性のある副作用	副作用に対して注意すること
過敏症	熱感や痛み、かゆみ、発疹、息苦しいなどの症状が出た場合は、すぐに周囲にいるスタッフに伝えてください。
食欲不振 悪心・嘔吐	食事はあっさりしたものがおすすめです。消化の良い物を選びましょう。 処方されている吐き気止めはしっかり服用しましょう。頻繁に悪心・嘔吐が起こる場合は、すぐに受診しましょう。
口内炎	口内を清潔に保つことが大切です。柔らかい毛の歯ブラシを選び、きちんと磨きましょう。
倦怠感	十分な休息・睡眠をとりましょう。無理をせずに周囲の人に相談しましょう。
脱毛	頭皮を清潔に保つためにきちんと洗髪をしましょう。
白血球減少	外出後などの手洗い、うがいをしっかり行いましょう。人ごみを避け、外出する時はマスクを着用しましょう。
血小板減少	血が止まりにくくなったり、出血しやすくなったりします。歯ブラシは柔らかいものを使い、鼻をかむときは強くかまないようにしましょう。
しびれ	箸が上手く使えない、字が上手く書けない、新聞がめくりにくいなどの症状が出現する場合があります。
高血圧	自宅で血圧の定期的な測定が推奨されます。高くなる場合はスタッフにお伝えください。
出血傾向	出血しやすくなったり、傷の治りが遅くなったりすることがあります。
腎障害	水分補給と電解質補正を行っていきます。点滴当日から3日ほど水分摂取を励行して下さい。

注意点：パクリタキセルにアルコールが含まれているため、点滴後の自動車等の運転は避けてください。